

# 選挙結果公開

## 新たな生徒会決まる

立候補役職	当選	名前	投票数
生徒会長	◎	神田 陸翔	1207
生徒会副会長		神山 咲	138
		平本 悠夏	166
		畑中 龍弥	168
	◎	石井 裕那	488
		鈴木 琉世	282
監査委員会委員長	◎	水上 渚	999
監査委員会副会長		小林 怜翔	554
	◎	田原 凜乃	675
錦城祭実行委員長	◎	和田 瑞樹	1178
有効投票数			1269

11月12日(水)に立ち合い演説会が行われた後、生徒会選挙が行われ、当選者が確定した。ここでは立会演説会の様子をお届けする。なお、時間の都合上、応援演説は決選投票となった役職でのみ行われた。

**生徒会長候補 神田陸翔さん(2G)**

「右手で僕が話した内容のメモ、左手で囁んだ回数を数えてください」と話し、生徒の笑いを誘いながら始まったのは現副会長で、生徒会長候補の神田陸翔さん(2G)の演説。引き続き、錦城祭でのスマホ規制の緩和を公約に掲げる神田さん。LINEやスマホのカメラを使用できることの利便性を訴えた。「みなさんの錦城祭を豊かにします」と生徒に語りかけ、「公約を実現しますので、清き一票をよろしくお願いします」と締めくくった。

**生徒会副会長候補 神山咲さん(1C)**

神田咲さん(1C)の立会演説は、面白く楽しい雰囲気を作り出していた。面白く楽しい雰囲気を作り出していた。



速報版

錦城高等学校新聞委員会  
編集室 2025

みんなでつくる  
錦城高校新聞

副会長に石井さん  
監査副委員長に田原さん  
当選!

「生活している中でもっとこうだったらいの」と思っていたことはありますか?と始めた副会長候補の平本悠夏さん(1C)。続けて「それを解決しようとしていますか」と話した。平本さんが掲げる公約は開かれた生徒会といたさな気づきを力にすることだ。具体的には今よりも多く生徒会の情報を発信していくことや、意見箱のデジタル化が必

**生徒会副会長候補 平本悠夏さん(1C)**

「生活している中でもっとこうだったらいの」と思っていたことはありますか?と始めた副会長候補の平本悠夏さん(1C)。続けて「それを解決しようとしていますか」と話した。平本さんが掲げる公約は開かれた生徒会といたさな気づきを力にすることだ。具体的には今よりも多く生徒会の情報を発信していくことや、意見箱のデジタル化が必



真剣に言葉を紡ぐ

「意見箱の活性化」と「携帯の緩和」の2つの公約を掲げている畑中龍弥さん(1G)。「意見箱の活性化のために各階に意見箱を設置し、意見の流

**生徒会副会長候補 畑中龍弥さん(1G)**

「意見箱の活性化」と「携帯の緩和」の2つの公約を掲げている畑中龍弥さん(1G)。「意見箱の活性化のために各階に意見箱を設置し、意見の流

## 生徒総会実施 「ルール守れていますか？」

立会演説会の前に行われた生徒総会では前監査委員長の新井陽奈さん(3E)があまり知られていない錦城のルールについての説明を行った。



「今日からでも守りましょう」

『再登校禁止』『駅からの通学路でスマホを使わない』など基本的な規則の他、『ペットボトルは買ったメーカーのゴミ箱に捨てる』など忘れがちなものについても解説。新井さんは今回話したものは守れていない人が多いと感じたルールであり、他にも守られていないものは多数あると話した。また、「ルールを守り、先生方の信頼を得ることでルールの改革に繋がります」と全校生徒に呼びかけた。(梟)

村さんは「畑中さんの良いところは人脈が広いことだと思います」と話し、生徒会と生徒の繋がりを作るためには畑中さんの力が必要だと語った。

**生徒会副会長候補 川村暁生さん(1C)**

畑中さんの応援演説は川村暁生さん(1C)が務めた。川



「各階に意見を」

# 個性豊かな候補者たち

## 2025 年度生徒会選挙の立会演説会の様子をお届け



教室で各々の候補者に投票する生徒たち



快適な学校生活を

**生徒会副会長候補  
石井裕那さん(1J)**

生徒会副会長候補の石井裕那さん(1J)が立候補した理由は誰もが楽しい学校生活を

下の自由化、体育の授業時以外の体育着の着用の承認を目指す」と語った。

石井さんは、クラス企画の準備で根幹を担い、コーヒークップの設計図を業者の方と連絡を取って造り、使用するパイプのレンタルも行ったそう。応援演説の阿部友加里さん(1J)さんは「実行力の高い彼女なら掲げた公約をきつと実現できる」と宣言した。

**生徒会副会長候補  
鈴木琉世さん(1K)**

鈴木琉世さん(1K)の演説はゆったりとした雰囲気では



ネクタイの着用について語る

まり、服装の緩和のことに話して話した。「ネクタイがいらないかなって思うんですけどね」と笑いを誘った鈴木さん。先生にも生徒にも利点はないと熱く語り、ネクタイの着用を義務付けるのは始業式や終業式などの式典だけにしたいと意気込んだ。

応援演説を務めた長島悠太さん(1J)は、鈴木さんの長所は聞き上手なところだという。いつも話に共感し、聞き終わった後は適切なアドバイスをしてくれるのだそう。さらに、鈴木さんには優しさや行動力もあると明るく話した。

**監査委員会委員長候補  
水上渚さん(1J)**

「錦城高校に革命を起こします」と意気込みを語った監査委員会委員長候補の水上渚さん(1J)。主な公約としてスポーツフェスティバルの開催、オンライン目安箱の設置、スマホホルダーの緩和などを掲げている。特にスマホホルダーの緩和について強く訴え、「8年間も変わっていないスマホホルダーを変えるには革命が必要です。そのために生徒一人一人の声を、オンライン目安箱を通して伝えてもらうこと



治安のよい錦城を

が不可欠です」と強く訴えた。演説の最後には「応援よろしくお願いします」と力強く投票を呼びかけた。

**監査委員会副会長候補  
小林玲翔さん(1B)**

監査副委員長に立候補した小林玲翔さん(1B)が掲げる公約は、「錦城の治安を整える」。今の錦城はルールや校則を守らない生徒が多く目立ち、放課後に廊下や階段で騒いでいる人たちが勉強や部活の邪魔になっていると話した。具体的な公約として校内の見回りの強化などを行うと宣言し、「治安の問題一つについていねいに向き合っていきたい

**監査委員会副会長候補  
田原凜乃さん(1C)**

監査副委員長に立候補した田原凜乃さん(1C)が公約は2つあるそうだ。1つ目はコート

## 開票作業を終えた委員長の話

選挙管理委員会委員長の西村英歌さん(2M)は開封作業を終えて「今年もやはり無効票がいくつもありました」と話した。

投票上の注意をしっかりと聞いてほしいと話す西村さん。「せっかく錦城の未来を託した候補者にその意思を届けるための票なのにもったいないです」。候補者が多かったこともあり、盛り上がった今年の選挙。「精いっぱい仕事をやり切りました」という西村さんはこれから錦城の未来の舵を握る錦城生に「選挙は一年に一度しかなく、結果によっては学校生活に大きく影響するとも言えます。これからは選挙と真剣に向き合い、よりよい錦城を作ってください」とメッセージを送った。(風)



選挙を支えた委員長



清き一票をお願いします

私服と使いまわせる。2つ目は、今すでにあるパンの自販機の中身をお菓子に変更することだそう。また、その中には生徒の要望を取り入れたものを導入するそう。

**錦城祭実行委員長候補  
和田瑞樹さん(1H)**

錦城祭実行委員長に立候補した和田瑞樹さん(1H)は公約として挙げている、デジタルパンフレットの導入と錦城祭でのスマホの自由化等について話した。まず『デジタルパンフレットの導入』については、紙のパンフレットがなくともいつでも自由に見ることができるようになる。次に、『錦城祭でのスマホの自由化』について、錦城祭でのスマホの使用を許可することによってLINEで家族や友達と連絡を取りやすくなる。その他にも実施しやすい紙の整理券を導入し、錦城祭をさらに快適なものにし、全力で公約に取り組むそうだ。